

あきる野市教育フォーラム

大人が手本のあきる野市

「子どものやる気を引き出す

親子間の「コミュニケーション術」



健全な心を育てるには、子どものころからの良好な親子関係が大切であると多くの教育関係者から指摘されています。

そこで、親子のコミュニケーションの重要性を再確認するとともに、適切なコミュニケーションの中で、子どものやる気を引き出すスキルについて学びます。学齢期の子どもを抱える保護者や地域の方々を対象とした講演会です。

対象 保護者、地域関係者、教職員など
講師 星一郎氏(わいわいギルド代表、心理療法士)
費用 無料
申込み方法 直接会場へお越しください。
主催 小・中学校PTA連合会、あきる野市教育委員会
問合せ 指導室指導係 (558・2431)

市議会本会議の様様をインターネット(録画)で配信中!

現在、9月定例会の本会議の様様を配信中です。市ホームページ(<http://www.city.akiruno.tokyo.jp/>)の「あきる野市議会」から「本会議録画中継」を検索してご覧ください。
問合せ 議会事務局

平成22年度国勢調査を実施しています

ご協力を

お願いします



10月1日を調査日として、全国一斉に平成22年度国勢調査を実施しています。国勢調査は、すべての人

と世帯を対象として5年に一度実施する重要な統計調査です。すべての行政データの基礎となりますので、ご協力をお願いします。今回から、全封入方式(調査票は封をして提出)の導入や郵送提出などが選択可能となり、調査方法が大幅に改善されています。調査票の配布と調査方法

自動体外式除細動器(AED)を貸し出します



市では、市内で開催されるイベントで参加者が心停止状態に陥った際の救命活動に備え、各種イベントを主催する団体へAEDを貸し出します。

対象イベント 市民を含む複数の方が参加するスポーツ競技、その他の各種イベント、祭典、式典、講習会などを対象とします。
貸出条件 対象イベントの開催期間中、医療従事者か、AEDを使用した救命講習会を終了した方を配置してください。
貸出期間 7日間以内
申込み・問合せ 地域防災課防災安全係

行政相談週間

10月18日(月)

～24日(日)

市では、2人の行政相談員を配置しています。国の仕事などについて、「説明に納得できない」、「処理が間違っている」などの苦情

日本脳炎

予防接種に

関するお知らせ

日本脳炎の予防接種は、平成17年5月に国が積極的勧奨を差し控えたことにより接種機会を逃した方で、第1期の接種が済んでいない一部の対象年齢の方に、第1期予防接種の公費負担が可能になりました(個別通知は行いません)。

これは8月27日に予防接種法の省令が改正されたことと、過去に接種を受けた方に対する接種機会(初回接種)が確保されたものです。また、乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンが第2期で接種できるワクチンとなりました。

日本脳炎の予防接種は、受けた後に重い神経症状(ADEM:急性散在性脳脊髄炎)を発症した事例がありました。このことから、平成17年5月に厚生労働省から日本脳炎予防接種の勧奨が出され、積極的な接種の勧奨を差し控えていたましたが、今年4月に国からの通知があり、6月から一部の対象者(平成22年度中3

や要望を受け付けます。次の日時に行政相談を行いますので、ご利用ください。
日時 10月27日(水) 午後1時30分～4時30分
場所 市民相談室(市役所1階)
定員 3人(1人60分)
申込み・問合せ 市民課
市民相談窓口係(直通558・1216)

市立の小中学校には定められた通学区域があり、指定された学校に通学することになっていますが、転居などの特別な理由がある場合は基準により、指定された学校を変更することができ、来年度小中学校に入学される方には、事前にお知らせを配布します。審査基準などについては市ホームページにも掲載しています。



指定された学校を変更することが

平成23年4月に市内公立小学校へ入学する児童の就学前の健康診断を行います。期間 10月26日(火)～11月30日(火)
場所 市内公立小学校(教育委員会が指定する学校)
対象 平成16年4月2日から17年4月1日までに生まれた方
その他 該当する児童の保護者には、健康診断に関する書類を送付します。届かない場合はご連絡ください。
問合せ 教育総務課学務係(直通558・2412)

就学前の健康診断を行います

来年度小学校新1年生 就学時健康診断通知に同封して10月中旬に送付
来年度中学校新1年生 各小学校から10月上旬に配布
現在市内小中学校に通学し変更を希望する方 お問い合わせ 教育総務課学務係

国民年金保険料は前納がお得です

国民年金保険料には、保険料をまとめて納めると割引となる「前納制度」があります。10月分から平成23年3月分まで(6か月分)をまとめて納めると、毎月納めるよりも740円割引となります(保険料額が9

市長コラム

No.30

去る9月3日、国際姉妹都市アメリカのマルボロウ市より350周年記念の招待を受け、13時間のフライトで太平洋を越え、ニューヨークを経由ボストン空港に降り立ちました。物々しい入国審査と周囲の雰囲気や空気の匂いに、「異なる世界アメリカ」を感じました。

マルボロウ市は、東部マサチューセッツ州の州都ボストンを西へ45キロに位置し、ハイウェイで結ばれ、世界有数のコンピューター、ハイテク関連企業があり、学術・文化の代表的地域です。

さて、旅の衣を脱いで、最初の日は市庁舎に表敬訪問をし、ナンシー・ステイブンス市長はじめ市の関係者に迎えられました。玄関ホールで歓迎の交歓会が行われた後、史跡の案内を受けました。350年前、

あきる野市長 白井 孝

日本では三代將軍徳川家光の鎖国政策が始まり、その子家綱の時代です。イギリスからメイフラワー号で大陸を目指し、移民が入植したのが起源です。西部開拓時代に、ボストン・ボスト・ロードの中継地点となつた古道や旅籠、粉ひき小屋の遺跡に歴史を偲ぶことができました。記念事業の庄巻は、州の3大パレードに数えられると言われ、市民の誇りとしている「レイバー・デー・パレード」でした。さすがにアメリカ人、この国にけるアメリカン・スピリットの強さを感じさせられました。日本の私たちも参加し、私は車列の先頭で手を振り続けました。今、友好の役目を果たして思うことは、このすばらしい交流の下地を創ってきたのは派遣事業に参加した中学生たちであり、この事業をしつかり支えてくれた市民だったと感謝しています。

戦没者の父母等に対する特別給付金 第二十一回へ号、第十九回ぬ号、第十六回よ号、第十四回た号、第九回れ号、第七回そ号、第五回つ号
請求期限 平成23年4月18日、平成23年9月30日
請求期限を過ぎると、特別給付金を受ける権利が消滅します。
申込み・問合せ 生活福祉課庶務計画係(直通558・1927)

戦没者の父母

などの皆さんへ

次の請求受付を行っています。戦没者の父母等に対する特別給付金 第二十四回